

アンケートへの協力をお願い

目 的

ネットワークのIP化等の進展に伴い、近年の普及が著しいIP電話の技術的条件については、平成19年1月及び平成20年3月にそれぞれ一部答申がなされ、一部がIP電話に関する事業用電気通信設備の技術基準として整備されている。一方、IP電話の端末設備については、上記一部答申において、異常ふくそう対策等について、限定的な扱いとされているが、他の電話端末と同様の基本機能、発信機能等の技術的条件が検討されていない。

IP電話サービスを取り巻く環境も大きく変化し、また、平成20年3月の一部答申から1年が経過しようとしていることから、IP電話の端末設備等について、追加すべき技術的条件を幅広くご提示いただき、本作業班での検討事項の整理等に活用するものである。

回答期間

平成21年3月24日（火）

回 答 先

setsubi@soumu.go.jp

1 平成19年1月に一部答申されたIP電話に必要な技術的条件（端末設備）

答申以降、約2年が経過し、関連の国内外の動向等を勘案しつつ検討することとなった事項について、IP電話の普及が順調に進んでいることから、一部答申の内容により規定の整備を進めることに関して、特段の問題点があれば理由を含めご記入願います。

項目	一部答申の内容	回答欄
ネットワーク品質※	ネットワーク品質に関連して、0AB～J番号を使用するIP電話端末が具備することが適当である機能は、以下のとおりである。 ・サービスが利用できない場合のネットワークとの原因の切り分けや、通話品質が良くない場合の品質の切り分け等を行い、ネットワークと端末の効果的な保守運用を行うため、ネットワークからの切り分け試験に対する応答機能及びエンド・トゥ・エンドの総合品質に関する情報を取得し、転送できる機能。	
ファクシミリ通信	IPネットワーク上でファクシミリの正常送受信を行うため、ネットワークに接続する端末設備（ターミナルアダプタ又はIP対応ファクシミリ端末）について、ファクシミリの伝送方式（T.30みなし音声方式、T.38方式）における、ジッタバッファやエコーキャンセラー、FAXトーンの機能条件を明確にすることが望ましい。	

異常ふくそう対策※	ネットワークの異常ふくそう対策と関連して、0AB～J 番号を使用する IP 電話端末が具備することが適当である機能等は以下のとおりである。	
	・ふくそうの波及防止機能として、ふくそう時のネットワーク側の負荷を軽減させふくそうの波及を防止するために、発信時にネットワークからふくそう状態の通知を受けた場合、無効呼の発信を抑止させるために利用者へその旨を通知する機能。	
	・端末の一斉登録要求等によるネットワークのふくそうを回避するために、ネットワークが端末の登録を受付できない場合に、ネットワークから再登録要求の送信タイミングについて指示があった場合は、端末はその指示に従い送信タイミングを調整し、また、ネットワークからの再登録要求の送信タイミングについて指示が無い場合は、端末が送信タイミングを調整し、再登録要求を行う機能。	
	・現行のアナログ電話と同様に、端末の高頻度な発信の繰り返しによる、ネットワークのふくそうの発生等の影響を低減させるため、自動再発信の回数を制限する機能。なお、自動再発信を行う場合（自動再発信の回数が 15 回以内の場合を除く）、その回数は最初の発信から 3 分間に 2 回以内とする（最初の発信から 3 分を超えて行われる発信は、別の発信とみなす）。	
	・ソフトウェアの脆弱性のある端末を悪用した攻撃等により、ネットワークの設備や他の利用者に対して悪影響を及ぼすことを防止するために、端末のソフトウェアに脆弱性が発見された場合は、それを修復するための更新機能。	

※ これらの機能の端末設備の技術基準への反映については、現行アナログ電話が 0AB～J 番号を使用する IP 電話に移行することを想定すると、機能の円滑な導入を図る観点から、関連の国内外の動向、試験方法等の整備状況等を勘案しつつ、検討することが適当であると答申されております。

2 平成 20 年 3 月に一部答申された IP 電話に必要な技術的条件（端末設備）

答申以降、約 1 年が経過し、社会的な動向により必要となった段階で検討を行うこととなった事項について、一部答申の内容を基に検討を行う場合、問題があれば理由を含めご記入願います。

項目	一部答申の内容	技術的条件案
停電や災害時の疎通対策	「端末の停電対策」、「災害時の緊急対応体制・事業者間の連絡方法」、「災害時の音声通信の優先」については、今後の社会的な動向により必要性が高まった段階で検討を行うことが適当である。	

3 その他、IP 電話の端末設備に求められる技術的条件

項目	趣旨	技術的条件案
・		・
・		・

4 ソフトウェア認証に必要な技術的条件

項目	趣旨	技術的条件案
・		・
・		・

5 過電圧耐力・安全性に係る技術的条件

① 事業用電気通信設備

項目	過電圧耐力		安全性	
	趣旨	技術的条件案	趣旨	技術的条件案
・				
・				

② 端末設備

項目	過電圧耐力		安全性	
	趣旨	技術的条件案	趣旨	技術的条件案
・				
・				

6 その他、検討すべき課題（ネットワークの技術的条件を含む。）

項目	趣旨	技術的条件案
・		
・		